



第186号

発行所 一般社団法人 芝蘭会 京都大学医学部同窓会 〒606-8315 京都市左京区吉田近衛町 TEL 075-751-2713 FAX 075-752-4015 E-mail: info@shirankai.or.jp http://www.shirankai.or.jp

主な内容

- ② 新任あいさつ 京大病院 iPS 細胞・再生医学研究会
③ 校友会・KMS・FUND 日より 芝蘭会総会・評議員会・理事会
④ 新入生セミナー
⑤ 第67回西日本医科学学生総合体育大会
⑥ 支部だより 香川 大阪 京都 支部だより 岐阜 人事異動・会員計報

稲垣暢也 京大附属病院院長就任あいさつ

このたび三嶋理晃教授の後任として、平成27年4月1日より京大病院病院長に就任しました稲垣暢也でございます。就任にあたり、芝蘭会会員の皆様にごあいさつと所信を申し上げます。



関係病院との連携強化推進の必要性を語る稲垣病院長

患者目線、安全で質高く

高度、急性期医療に力

面では、患者目線に立った安全で質の高い医療が何よりも重要であると考

高度医療だけでなく急性期医療にも力を入れていく予定です。

私は、昭和59年本学医学部を卒業し、京大病院や田附興風会北野病院で内科研修・勤務の後、昭和62年より本学大学院に入学し、第2内科ならびに病態栄養部で糖尿病に関する研究を始めました。その後、平成4年より千葉大学医学部高次機能制御研究センターに異動し、平成9年より秋田大学医学部生理学第一講座の教授に就任しました。そして、平成17年より内科学講座の糖尿病・栄養内科学分野の教授として本学に戻りました。平成25年より内分秘・代謝学分野と合併した後、現在は糖尿病・内分秘・栄養内科学分野を担当しています。

まず新執行部のメンバーを紹介いたします。副病院長として、診療担当・宮本孝教授、経営担当・平家俊男教授、研究教育担当・松田秀一教授、医療安全担当・一山智教授の4人、病院長補佐として黒田知宏教授、高橋良輔

教授、松原和夫教授、細田公則人間健康科学系専攻長、秋山智弥看護部長、山本宏明事務部長、私を含めて11人の陣容です。具体的な抱負を申し上げます。京大病院の掲げている基本理念は、診療、研究、教育の3点についてですが、まず診療

教授、松原和夫教授、細田公則人間健康科学系専攻長、秋山智弥看護部長、山本宏明事務部長、私を含めて11人の陣容です。具体的な抱負を申し上げます。京大病院の掲げている基本理念は、診療、研究、教育の3点についてですが、まず診療

面では、患者目線に立った安全で質の高い医療が何よりも重要であると考

高度医療だけでなく急性期医療にも力を入れていく予定です。

床研究の推進にはそれを支える多くの人材が必要

面では、患者目線に立った安全で質の高い医療が何よりも重要であると考

高度医療だけでなく急性期医療にも力を入れていく予定です。

床研究の推進にはそれを支える多くの人材が必要

最後に、人事制度の問題です。京都大学では毎年運営費交付金が削減され、教員ポストの削減が続いています。しかし、教員を削減しながら京大病院がさらに発展し続けることは不可能です。若手や女性を含め、すべての医師や医療スタッフが、生き甲斐を持って働けるような職場づくりも大切です。そのためには柔軟な人事制度を積極的に導入していく必要があります。ただし、そのために経営努力は欠かせません。平成26年度の診療報酬改定に加え、消費税増税によって、平成27年度の病院経営は特に厳しいものとなっております。経営改善努力を続けつつも、京大病院がさらなる発展を遂げるために全職員が一致団結していく所存です。



慰霊の集いで追悼の言葉を述べる山極総長
この慰霊の集いは平成7年の第50回を期に5年に1回開催され、平成28年は9月17日(土)に自由参拝形式にて開催される予定です。



京大原爆災害総合研究調査班 台風遭難、70年迎え慰霊

広島市及びその周辺において原爆災害調査や被爆者の治療を行っていた京都大学原爆災害総合研究調査班の教職員・学生の11名の方が昭和20年9月17日の枕崎台風による山津波で殉職されてから、今年で70年を迎え、平成27年9月12日(土)、広島県廿日市市宮浜温泉で、第70回京都大学原爆災害総合研究調査班遭難者の慰霊の集いが開催された。式典は、周辺が公園として整備された記念碑の前で午前11時から行われ、黙とうの後、山極壽一京都大学総長、上本伸二医学研究科長、森脇淳理学研究科長、木村徹芝蘭会広島支部長、眞野勝弘廿日市市長から追悼の言葉が、また、眞下芳夫氏から遭難者代表の言葉が述べられた。

新任あいさつ

平成27年6月1日より、京都大学医学研究科皮膚科学教室の第7代教授を拝命しましたので、芝蘭会会員の先生方にごあいさつ申し上げます。私は、平成8年に京都



京都大学医学研究科皮膚科教授 梶島健治

世界で活躍する人材育成

大学医学部を卒業後、横須賀米海軍病院、京大病院(今村貞夫教授)、米

グを用いた皮膚免疫・アレルギーの役割の解明や、創業開発に従事して参りました。皮膚は生体最大の臓器であり、免疫やバリアを

伝統と精神は、皮膚科学教室にも息づいていまは、自身の揺るぎない専門領域を持つ臨床医の育



次世代のリーダー輩出へ 澤本伸克

医学研究科人間健康科学系専攻 近未来型人間健康科学融合ユニット教授

平成27年6月1日付で医学研究科・人間健康科学系専攻・近未来型人間健康科学融合ユニットの教授を拝命いたしましたので、芝蘭会会員の先生方にごあいさつ申し上げます。

加えていただきました。当時、ラット脳血流の酸化の程度を非侵襲的に評価するfMRIが報告されて6年が経過し、ヒト

自らの研究成果を一般の言葉で語り、その意義を普遍化することの重要性を伝えて参りたいと考えております。

学を卒業後、本学神経内科(木村淳教授)に入局させていただきました。人間の心の働きを生み出す脳の構造と機能、そしてその異常である神経疾患の病態解明の研究に関わりたいと考え、平成9年に脳病態生理学講座(柴崎浩教授)の博士課程に

害、特に実行機能障害の病態解明に取り組みました。そして、行動学的な解析によって運動障害とは独立した存在であることが、非侵襲的な脳血流解析によって運動障害と同様に基底核障害が関与していることを報告いたしました。卒業後は、ヒト脳内

今後とも芝蘭会の先生方におかれましては、何卒ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

京大病院 iPS 細胞・再生医学研究会

12回目、110人超す参加

研究会では、平家俊男副院長の開催あいさつの後、宮崎和城氏(エーザイ株式会社)オンコロジユニットメデイカル部メデイカル企画推進室より「新規分子標的薬レンパチニブ」について一般講演が行われ、長船健二教授(京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門)より「iPS細胞を用いた糖尿病に対する再生医療開発に向けて」について、安近健太郎講師(京都大学医学部附属病院内科)より「肝不全治療に利用可能な臓器作製を目指した脱肝細胞化肝臓への再細胞化の試み」について学術講演が行われました。



特別講演を行う高橋プロジェクトリーダー



開会のあいさつを行う平家副院長

7月3日(金)に、京大病院 iPS 細胞・再生医学研究会を百周年時計台記念館にて開催しました。同研究会は、当院における iPS 細胞、ES 細胞及び体性幹細胞などを用いた再生医学研究の向上並びに成果の普及を図り、医療の発展に貢献することを目的として平成21年11月に発足したものです。第12回目となる今回の研究会では、学内外から110名を超える医療関係者が参加しました。

71回・2014(平成26)年版

芝蘭会 会員名簿 刊行!

平成26年12月に芝蘭会会員名簿を刊行いたしました。名簿作成にあたり、会員の皆様から快く異動情報等をお寄せいただき感謝申し上げます。会員名簿をご希望の方は、芝蘭会事務局(075-751-2713)までお問い合わせ下さい。

- 会員名簿：A4判、890頁
●会員頒布代：一部 5,400円(消費税を含む)
(但し、会費納入者に限る。その他は10,800円)
●送料：700円

芝蘭会事務局 (TEL 075-751-2713)



会館ロビー

古都の風情に彩られた空間でみなさまのお集り、ご宿泊をサポートさせていただきます。

芝蘭会館がご利用いただけます

学会やシンポジウムへのご出席はじめ、同窓会などのお集まりや、京都観光のご宿泊に、芝蘭会館別館[国際交流会館]をご利用ください。

Table with 2 columns: Room type and Price. Includes Single (18 rooms), Twin (3 rooms), and Suite (1 room) rates, as well as Seminar/Meeting room rates.

- 芝蘭会館別館へのアクセス
●京都駅から
●D2東場 市バス206系統「東山通北大路バスターミナル」行「京大正門前」下車徒歩2分
●地下鉄「国際会館」行「今出川」下車出口3番、市バス201系統「百万遍・祇園」行乗換「京大正門前」下車徒歩2分
●阪急河原町駅から
●出口6番 市バス201系統「百万遍・祇園」行、31系「統熊野・岩倉」行「京大正門前」下車徒歩2分
●京阪出町柳駅から 徒歩15分



一般社団法人 芝蘭会 (しらんかい) 〒606-8302 京都市左京区吉田牛の宮町 11-1 Tel. 075-771-0958 Fax. 075-752-4015 E-mail: info@shirankai.or.jp http://www.shirankai.or.jp

レストラン[しらん] Tel. 075-752-1027

京都大学医学部 校友会・教育研究支援基金 (KMS・FUND) だより

事務局
〒606-8501
京都市左京区吉田近衛町
京都大学大学院医学研究科・
医学部 管理棟 1F 総務掛内
Tel.075-761-2467
Fax.075-752-1528
Mail-Address:
kyoto-kms-fund@office.
med.kyoto-u.ac.jp

医学部校友会総会・講演会

基金支援呼びかけ

第8回京都大学医学部校友会総会・講演会は9月26日(土)芝蘭会館本館・稲盛ホールで217名の参加者のもと開催された。

京都大学医学部校友会土井赴会長より、最初に京都大学医学部の教育の充実と研究の発展、あわせて会員、学生、教職員の親睦を図ることを目的とする校友会の主旨説明があり、次に事業活動報告として、入学祝賀会と卒業祝賀会の開催、入学・卒業生に記念品を授与する学生支援、5月に新入生の関係者を対象としたキャンパスツアー



医学研究科長・医学部長 上本伸二教授



医学部校友会 土井赴会長

1、本日開催の総会・講演会、また、総会においてスポーツ系・文科系のクラブで優秀な成績を残したクラブを讃える顕彰事業「校友会賞」の授与を実施することなどが説明された。そして校友会への支援はもとより、学生が医学部を卒業された後も引き続き「京都大学医学部教育研究支援基金(KMS・FUND)」への支援を呼びかけられた。

京都大学大学院医学研究科長・医学部長 上本伸二教授は、医学部生は入学してから後、大学とは40年以上にも及ぶ長い関わりを持つ状況について話された。そして京都大学医学部生その優秀さと、卒業後は社会で広く活躍する逸材を多数輩出している歴史的背景について話された。

特に、本学医学部が安定的に教育・研究を行っている116年間の歴史の中で、平成16年(11年前)に、起こった二つの大きな出来事について話された。一つは「新臨床研修制度」と「国立大学の法人化」である。新臨床研修制度では、医師が全人的に患者を診ることができ、日本の医療を大学から切離し、医師に自由競争を行うことができることを目指したが、結果、それは地域医療の崩壊につながり、厚労省はその対応に今も追われているところである現状を伝えられた。もう一つの大きな変化は、国立大学の法人化により、国からの運営費交付金が減少したことである。一方、教育内容は多様化し、学生たちも海外に目を向けるなか、特に教育に使う予算減少の影響が大きいことを説明された。

従来、医学部では、同窓会組織である芝蘭会から大きなサポートを得てきた。国立大学の法人化

後の平成19年には、「京都大学医学部教育研究支援基金(KMS・FUND)」を設立し、芝蘭会OBの先生方と校友会を中心とする医学部生との関係者の方々から、今まで8年間に3億8千万円のご寄附をいただいている。そして、この基金により、平成21年度より院生、研究生等の非教員を筆頭者とし、医学誌に投稿し掲載された論文の中で、特に優秀とされた方に「京都大学医学部若手研究者優秀論文賞(KMYIA)」を執行行われた。

この後、医学部から「京都大学医学部若手研究者優秀論文賞(KMYIA)」の表彰式、校友会からは「校友会賞」の表彰式が執行行われた。

平成26年京都大学医学部若手研究者 優秀論文賞 KMYIA 受賞者

| | |
|-------|---|
| 石井 慧 | 京都民医連中央病院 初期研修医 医学部 医学科 (MD-Ph.D コース) (分子遺伝学分野) |
| 論文題目 | The <i>Trp53-Trp53inp1-Tnfrsf10b</i> Pathway Regulates the Radiation Response of Mouse Spermatogonial Stem Cells (<i>Trp53-Trp53inp1-Tnfrsf10b</i> 経路がマウス精子幹細胞の放射線に対する応答を制御する) |
| 掲載雑誌 | Stem Cell Reports Vol.3(4),676-689,2014 |
| 後藤 慎平 | 医学部附属病院 特定助教 (呼吸器内科) 医学部 研究生 (呼吸器内科学分野) |
| 論文題目 | Generation of Alveolar Epithelial Spheroids via Isolated Progenitor Cells from Human Pluripotent Stem Cells (ヒト多能性幹細胞からの肺胞前駆細胞の分化誘導とその単離を介した肺胞上皮スフェロイドの作成) |
| 掲載雑誌 | Stem Cell Reports Vol.3,394-403,2014 |
| 水野 礼 | Division of Gastroenterology, University of Pennsylvania Perelman School of Medicine Postdoctoral Fellow 博士課程 医学専攻 (消化管外科学分野) |
| 論文題目 | In vivo imaging reveals PKA regulation of ERK activity during neutrophil recruitment to inflamed intestines (炎症腸管へ浸潤する好中球内での PKA および ERK 活性の生体内 FRET イメージング) |
| 掲載雑誌 | Journal of Experimental Medicine Vol.211(6),1123-1136,2014 |

京大医学部の神髄見た キャンパスツアー親睦深める



iPS 細胞研究所の前で記念撮影するキャンパスツアーの参加者

校友会親睦委員会では、昨年と同様、4月に入学された1回生の保護者を対象に第3回キャンパスツアーを企画し、5月9日(土)に62名の参加を得て実施いたしました。

午前中は、基礎医学記念講堂・医学部資料館で「医学部の歴史」について、医学研究科小泉昭夫

教授の講義を受け、久しぶりの授業体験をさせていただきました。この基礎医学記念講堂・医学部資料館は、旧解剖学教室(明治35年)を復元(含)

教授の講義を受け、久しぶりの授業体験をさせていただきました。この基礎医学記念講堂・医学部資料館は、旧解剖学教室(明治35年)を復元(含)

そのあと、医学部正門、医学部棟、学生会館を見学した後、芝蘭会館山内ホールで、昼食となり、京料理をいただきながら、京料理をいただきながら楽しく歓談し、親睦を深めました。

その後、医学部正門、医学部棟、学生会館を見学した後、芝蘭会館山内ホールで、昼食となり、京料理をいただきながら、京料理をいただきながら楽しく歓談し、親睦を深めました。

その後、医学部正門、医学部棟、学生会館を見学した後、芝蘭会館山内ホールで、昼食となり、京料理をいただきながら、京料理をいただきながら楽しく歓談し、親睦を深めました。

校友会会員 鍋島 紀滋

幼いころから憧れていた京都大学への入学を娘が果たしてから、三か月あまりが経とうとしていますが、娘たちの学生生活を少しでもサポートすることができればと思います。この春から校友会のお手伝いをさせていただいています。

三月十日正午ちょうどにパソコンの画面を更新し、合格者の受験番号の中に娘の番号を見つけたやいなや、職場を早退して、芝蘭会館の掲示板前に駆けつけました。そこで、妻と娘と落ち合せて、合格の喜びを分かち合ったことを、つい昨日のことのように思い出します。自分が合格した三十五年前の時の何倍ものうれしさでした。実は私も本学医学部を卒業した芝蘭会会員です。

充実した学生生活を



入学式当日は、あいにくの雨模様で肌寒い日でしたが、雨に濡れた桜の花びらが春らしい風情を感じさせる日でした。午前中、みやこメッセで行われた全学の入学式には夫婦で出席し、午後からの芝蘭会館での医学部入学祝賀会には、小学三年生の息子も参加させていたどき、思い出深い一日となりました。

娘も緊張した面持ちではありませんでしたが、これから新生活に心躍らせている様子でした。

私の頃の入学式は体育館で行われていましたし、祝賀会も開催されてはいませんが、今のようないかなる施設ではなく、岡崎派な施設ではなく、岡崎にあつた和風の建物で、学生担当の教授方とごちん会が歓迎される娘たちは大変幸せだと思います。

本学は、その歴史、人材、研究業績、学内施設、関連病院のいずれをとって一流であることは言うまでもありません。わが国に数ある医学科のなかで、着実に力をつけ、将来大きく羽ばたいてくれることを切に願っています。

芝蘭会総会・評議員会・理事会

副会長に相馬氏選任 26年度収支決算など承認



収支決算などが承認された、芝蘭会総会・評議員会・理事会

平成27年6月6日(土)芝蘭会館別館において芝蘭会総会・評議員会および理事会が開催された。

議案は、(1)平成26年度事業報告について、(2)平成26年度収支決算並びに財産目録について、(3)副会長、理事、監事、評議員の選任について、(4)「第29回日本医学部会総会2015関西」開催に係る合同同窓会(臨時総会)について、(5)公益目的支出計画実施報告書の提出についての5件で、議案(1)、議案(2)については、教育助成事業、普及啓発事業、学術講演会等開催事業、産学連携推進事業について、活発な議論の

上、原案どおり承認された。議案(3)については、理事の西祥太郎氏、山岡義生氏、中安顕氏、真鍋克次郎氏が本総会の最終をもって任期満了となるため、同人を理事に再任することが提案され、承認された。監事については、今村正之氏が本総会の最終をもって任期満了となるため、同人を監事に再任することが提案され、承認された。

副会長については、西祥太郎副会長の辞任の申し出により、理事会にて評議員から推薦された副会長候補者についての選挙の結果、相馬俊臣常務理事が副会長に選任された。また、相馬常務理事の副会長選任により、空席

と学生スタッフが小グループに分かれアイス・ブレーキングを行い、それぞれに「京大にくるまでヒストリー」を語り合いました。そして、同センター柴原真知子特定助教と京都大学医学部附属病院研修医1年目伊藤秀一医師から、大学以降の学びの特徴として自己主導型学習の考え方を紹介しました。その後、京都大学大学院医学研究科腎臓内科学講座柳田素子教授から、ご自身のライフヒストリーについてご講演いただきました。一研究

余語都夫氏、富本秀和氏、折田雄一氏、加藤静允氏、松村忠史氏、吉田耕造氏、松山榮一氏、中川正久氏、門田和紀氏、森惟明氏、福井清氏、高橋晴雄氏、泰弘弘文氏の再任、また、大阪支部の隠岐尚吾氏の後任に堂前尚親氏、福岡・佐賀支部の永田泉氏の後任に飯原弘二氏、前再生医学研究所所長の岩田博夫氏の後任に現再生医学研究所所長の開祐司氏を選任すること、並びに、近畿北支部長の西島直城氏を評議員に選任することが提案され、承認された。

副会長については、西祥太郎副会長の辞任の申し出により、理事会にて評議員から推薦された副会長候補者についての選挙の結果、相馬俊臣常務理事が副会長に選任された。また、相馬常務理事の副会長選任により、空席

となった常務理事の選任について、無記名投票による選挙を行い、菊池晴彦理事が常務理事に選任された。

議案(4)については、平成27年4月11日開催の芝蘭会合同同窓会(臨時総会)の概要報告と収支決算の説明が行われ、承認された。

議案(5)については、京都府知事へ提出する公益目的支出計画実施報告書について説明が行われ、承認された。

「京都大学医学部記念講堂・歴史資料館基金」募金の現状

平成27年9月25日(金)現在
・「三井住友銀行」利用のご寄付
310人(法人を含む)
56,290,000円
うち、50万円以上のご寄付は56人(法人を含む)
・「ゆうちょ銀行」利用のご寄付
251人
5,967,000円
うち、50万円以上のご寄付は2人
計561人(法人を含む)
62,257,000円

水泳部健闘目立つ

第67回西日本医科学生総合体育大会は、大阪市立大学が代表主幹校を務め、西日本から集った43校が優勝目指し覇を争いました。1万人近くの学生達が日頃の成果を十分に発揮しあい大会を盛り上げる中、京都大学も昨年度に劣らぬ健闘を見せ、一年に一度の大舞台に、花を咲かせました。

水泳部

今年の水泳部は、全体的にリレーで決勝に進出し、中でも800mフリーリレーでは水泳部史上最も速いタイムを記録するといった健闘を見せましたが、他大学の台頭が凄まじく惜しくも表彰台を逃し、6位という結果に終わりました。男子個人では阪原が2000m自由形で3位、高屋が

入生、そして自らの経験や苦勞を踏まえ精一杯語る学生スタッフが会場は大いに盛り上がり、セッション終了の時刻になっても会話が途絶えることはありませんでした。「あなたちは6年間で何を目標とするのか」という問いかけに、各学生は自分なりの答えを語り、目標を共有しました。高橋までと

水泳部

は本当に素晴らしいもので、自分も頑張らなければと強く思いました。個人は今年度から主将を務めさせていた多くの西医体にむけてまた一年頑張ろうと思えました。なお、他の部活は結果のみを掲載します。(文責：3回生 朴剛史)

授業、留学など質問活発

新入生セミナー大好評

4月25日(土)芝蘭会館にて、2015年度新入生セミナーを医学教育推進センター・学生有志共催で開催いたしました。卒業生2人を含めた学生スタッフ26人(2回生6回生)、教員5人により企画・運営され、新入生61人が参加しました。

可能性が拓けるのかを知ること、6年間で追究したい興味・関心を見つけて、部活や出身校を越えた先輩との繋がりをもつことを目的として、学生スタッフと教員が協働して企画・実施するという点にあります。午前のプログラムは、新入生とスタッフが打ち解け、大学という新しい学びの場に触れてもらうことを主眼としました。医学教育推進センター長小西靖彦教授と6回生中村哲史さんのファシリテーションで、新入生



「大学生活の過ごし方について真剣に考えるきっかけとなった」と新入生に好評だったセミナー

と学生スタッフが小グループに分かれアイス・ブレーキングを行い、それぞれに「京大にくるまでヒストリー」を語り合いました。そして、同センター柴原真知子特定助教と京都大学医学部附属病院研修医1年目伊藤秀一医師から、大学以降の学びの特徴として自己主導型学習の考え方を紹介しました。その後、京都大学大学院医学研究科腎臓内科学講座柳田素子教授から、ご自身のライフヒストリーについてご講演いただきました。一研究

水泳部

は本当に素晴らしいもので、自分も頑張らなければと強く思いました。個人は今年度から主将を務めさせていた多くの西医体にむけてまた一年頑張ろうと思えました。なお、他の部活は結果のみを掲載します。(文責：3回生 高岡沙織)

第67回西日本医科学生総合体育大会試合結果

- 弓道部 34位
- ラグビー部
 - 一回戦 京都大学 19-10 京都府立医科大学
 - 二回戦 京都大学 14-0 関西医科大学
 - 三回戦 京都大学 28-0 近畿大学
 - 準決勝 京都大学 0-12 神戸大学
 - 三位決定戦 京都大学 12-0 大阪市立大学
 - 結果：3位
- サッカー部
 - 一回戦 京都大学 0-1 岡山大学
- バドミントン部
 - 男子団体
 - 一回戦 京都大学 3-1 藤田保健衛生大学
 - 二回戦 京都大学 0-3 久留米大学
 - 女子団体
 - 一回戦 京都大学 0-2 熊本大学

- バスケットボール部
 - 男子団体
 - 一回戦 京都大学 63-59 高知大学
 - 二回戦 京都大学 50-62 福井大学
- 硬式テニス部
 - 男子団体
 - 一回戦 京都大学 2-5 京都府立医科大学
 - 二回戦 京都大学 2-3 愛知医科大学
- 卓球部
 - 男子団体
 - 5位 京都大学 27点
- 準硬式野球部
 - 一回戦 京都大学 3-2 三重大学
 - 二回戦 京都大学 3-15 佐賀大学
- ボート部
 - 2位

- ヨット部
 - 総合 6位
- バレー部
 - 男子団体
 - 一回戦 京都大学 0-2 岐阜大学
- ハンドボール部
 - グループリーグ
 - 京都大学 27-22 三重大学
 - 京都大学 25-28 岐阜大学
 - 決勝トーナメント
 - 京都大学 24-29 浜松医科大学
- ソフトテニス部
 - 男子団体
 - 一回戦 京都大学 5-0 福岡大学
 - 二回戦 京都大学 1-4 長崎大学
 - 女子団体
 - 一回戦 京都大学 0-3 九州大学

がん・脳卒中で講演



近況の情報交換もした香川支部総会

【香川】

平成27年6月13日(土)、JRホテルクレメント高松にて、芝蘭会香川支部講演会・総会が行われまし

た。第一の講演は、香川大学医学部血液・免疫・呼吸器内科学教授の門脇則光先生による、「がん免疫療法の進歩」と題されたものでした。

まず最初に、自己紹介として門脇先生がご経歴をお話しされました。ヒト免疫学を研究されているということ、免疫学の基本的な仕組みをご説明下さいました。ヒトの体内に異物が侵入したときに活性化される細胞のひとつに樹状細胞があり、これはT細胞に対する最も強力な抗原提示細胞であるため、獲得免疫系の始動役を果たします。この樹状細胞の研究は近年発展していて、がん治療における臨床試験も積極的に行われています。がんは言わずと知れた日本人の最大の死因であり、従来から行われてきた三大治療法に重ねて、分子標的療法、抗体療法、免疫療法などが新たに導入されようとしています。これは免疫反応を用いた

眠っているT細胞を呼び覚ますことが出来れば、がん細胞を殺すことが出来るということの意味です。新たな免疫がん療法の開発に取り組み、香川大学のがん治療を進展させていきたいという門脇先生のご意志と共に、第一の講演を終えられました。

第二の講演は、京都大学大学院医学研究科医学専攻、脳病態生理学講座脳神経外科教授の宮本享先生による、「脳卒中診療の現状と未来」と題された特別講演でした。脳卒中は日本人の死因の第4位であり、かつての1位から順位は下がっているものの、依然として患者数は多く、この治療に関して様々な問題が取り巻いているのが現状です。一例として、患者のくも膜下出血が見逃されず、脳卒中予防や発症前診断を進めていくことが理想であると思われること

講演が終わり、場所を移して記念撮影が行われた後、総会・懇親会が開かれました。初めに、宮本享教授歓迎会、門脇則光教授就任祝賀会を兼ねた総会が行われ、京都大学医学部の現況についても触れられました。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

さらに、脳卒中治療ガイドラインの立て直しや、かかりつけ医の増員など、脳卒中治療において改善できる点は多く存在し、現在は転換期にあると、これらの方策を講じ、脳卒中の予防や発症前診断を進めていくことが理想であると思われること

講演が終わり、場所を移して記念撮影が行われた後、総会・懇親会が開かれました。初めに、宮本享教授歓迎会、門脇則光教授就任祝賀会を兼ねた総会が行われ、京都大学医学部の現況についても触れられました。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

最後に多くの先生方からご挨拶をいただきました。この芝蘭会京都支部に登録されている会員はおよそ1600人おられますが、実際に総会・懇親会に来られる方は20、30人しかおられません。参加されたい先生方はこのことを非常に残念がっておられ、この言葉をここに來られていない方に聞いてほしい、とのことでした。特に平成卒の若い年代の先生方もっと増えてほしいと切望しておられ、これから多くの先生方が参加していただきたいと思います。

さらに、脳卒中治療ガイドラインの立て直しや、かかりつけ医の増員など、脳卒中治療において改善できる点は多く存在し、現在は転換期にあると、これらの方策を講じ、脳卒中の予防や発症前診断を進めていくことが理想であると思われること

講演が終わり、場所を移して記念撮影が行われた後、総会・懇親会が開かれました。初めに、宮本享教授歓迎会、門脇則光教授就任祝賀会を兼ねた総会が行われ、京都大学医学部の現況についても触れられました。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

総会の後の懇親会では、先生方が近況に関する情報を交換しあったり、学生時代の思い出を語り合ったりして皆々楽しんでおられるようでした。私も学生という身分でありながら、有難くもこの会に参加させていただくのは去年に引き続き2回目であり、覚えてくださった先生もおられ、非常に嬉しく思いました。このような貴重な会にお招き下さったことに感謝の意を持って、香川支部総会の報告を終わらせていただきます。

心不全治療、平易に



山下先生の講演に感銘を受けた大阪支部総会

【大阪】

平成27年6月13日(土)、グランヴィア大阪にて、芝蘭会大阪支部総会が開かれました。秋元正行先生

の進行のもと、隠岐尚吾先生の会長あいさつがあり、稲田司先生が議長に選出されました。いくつかの報告事項の後、京都大学IPS細胞研究所増殖分化機構研

究部門教授山下潤先生による学術講演「ES/iPS細胞を用いた多面的心臓再生の試み」が行われました。ES/iPS細胞の利用方法には、細胞治療

でも重症心不全を心筋シフトが助けるほどのもの

はできず、よりよくするためのシフトの積層化

と、その全体に酸素を供給する方法が必要だった

という問題点を、そしてその間

決してできたのが現在用いられている心筋シートである、セラチンハイドロゲルを用いた心筋シートだそうである。粒々のゼラチンハイドロゲルを心筋シートに挟むことで、心筋シートに酸素の供給を可能にし、また完全な層ではない粒々のゲルは、重なった心筋シート同士の間を妨げることがありません。この技術により5枚でも困難であった積層化が15層でも容易になり、心筋細胞の定着率は5倍に上がったそうです。現在では、生き残った細胞の成熟化、体循環との交通も確認でき、3カ月の長期生存が確認され、カテーテルやバイパス手術が適応となるような急性期の心不全が治療可能だそう

です。しかし、最終目標は心臓移植しか適応がない

り、その時のチャンピオンの一人で黙々と練習する姿に奥野氏はとても感心し、トップに立つ者はたゆまない努力が大切だ

と、その全体に酸素を供給する方法が必要だった

五輪メダリスト招く



奥野史子氏を招いて開かれた京都支部総会

【京都】

平成27年7月5日(日)、芝蘭会館稲盛ホールにて、平成27年度芝蘭会京都支部総会が開催されま

した。総会では野口雅滋先生の報告のもと、京都支部支部長である真鍋克次郎先生

計報告、芝蘭会本部報告、議事と順次進められました。芝蘭会本部報告では、3月21日に行われた理事会での平成27年度事業計画と収支予算の報告、4月11日に行われた合同同窓会の報告などが行われ、続く議

事では平成27年度行事予定・予算について承認が

なされました。その後、1992年パ

り、その時のチャンピオンの一人で黙々と練習する姿に奥野氏はとても感心し、トップに立つ者はたゆまない努力が大切だ

と、その全体に酸素を供給する方法が必要だった

奥野氏は4歳のころに水泳を、小学1年生のころにシンクロを始めました。小学4年生のころにはジュニアの全国大会に出場するほどになったそうです。そして、その頃シンクロの世界チャンピオンであったアメリカの選手に会う機会があ

った話を聞き、逆転の発

想と、それを成し遂げるだけの十分な努力が大切であるということがよく分かりました。シンクロメダリストの話という普段は聞けないようなテーマに加え、奥野氏の時折ユーモアも交えた話しぶりに、会場はとて和やかな雰囲気でした。

講演終了後には、隣の山内ホールにて懇親会が行われました。懇親会では齋藤信雄先生の司会の元、様々な先生の挨拶や自己紹介、近況報告などが行われ、同じテーブルに座っておられた先生方からはいろいろな声をかけられました。先生方からとても期待していただけていること、この言葉をここに來られていない方に聞いてほしい、とのことでした。特に平成卒の若い年代の先生方もっと増えてほしいと切望しておられ、これから多くの先生方が参加していただきたいと思います。

支部だより



岐阜支部総会支部総会に参加のみなさん

iPSの活用と骨粗鬆症で講演

【岐阜】平成27年6月14日の日曜日、岐阜会館にて平成27年度芝蘭会岐阜支部学術講演会が開催されまし

初めに、野口整形外科内科医院院長である野口耕司先生より、「最近の骨粗鬆症治療について」と題された学術講演が行われました。骨粗鬆症患者はアメリカやヨーロッパ、オセアニア地域では減ってきているのに

細胞研究所です。この研究所には再生医療のもとに多くの分野の方々が在籍していること、オープンラボで情報交換がスムーズであること、iPS細胞研究のための動物実験施設・細胞調節施設が充実していることが特徴です。iPS細胞とはご存知のとおり、山中伸弥教授が皮膚繊維芽に四つの転写因子を加えることで作成に成功した、さまざまな細胞への分化能を持った細胞です。現在では末梢血4ccからの作成も可能となっており、無限に増殖できることや全細胞に分化できることから、医療での応用が期待されています。

人事異動

Table with columns: 発令年月日, 氏名, 異動内容. Includes entries for 大政 貢, 梶島 健治, 山下 浩平, etc.

Table with columns: 発令年月日, 氏名, 異動内容. Includes entries for 山下 博史, 猪飼 宏, 鈴木 崇生, etc.

会員訃報 (敬称略) 謹んでご冥福をお祈りいたします。

Table listing deceased members with columns: 氏名, 生年, 卒年, 訃日, 訃因. Includes names like 高島 文一, 宇野 豊三, etc.

芝蘭会報編集委員会 委員長 高折晃史 委員 斎藤信雄、岩田征良、豊國伸哉、山田圭介、園部 誠、阿部 恵

原稿募集 芝蘭会報は、会員の皆様の情報交換・意見発表の場です。支部活動、クラス会、会員の著書の紹介(自薦・他薦)及び医学・医療等に関するご意見を寄稿ください。